

### 主な内容

- 2～5面
  - ・一般質問
  - ・常任委員会審査報告
- 6面
  - ・特別委員会中間報告
  - ・陳情
  - ・議決結果一覧

## 平成28年第4回定例会 府中市職員の公益的法人等への派遣に関する条例など 19議案を審議

●建設中の府中駅南口再開発ビル



●けやきフェスタ「よさこいin府中」



●府中マルシェ



●冊子deおトクにグルメキャンペーン



### ▲魅力とにぎわいのあるまちを目指して

今定例会で市長から、「府中市職員の公益的法人等への派遣に関する条例」についての議案が提出されました。この議案は、本市では中心市街地活性化に向けた取組を進めるため、まちづくり会社の設立準備を進めており、まちづくり会社に対する市職員の派遣を視野に入れ、公益的法人等に職員を派遣する際の取扱いについて、必要な事項を定めるものです。

主な内容として、派遣職員の給与や職務への復帰に関する事項等について定めていきます。派遣先となる団体の要件については、市が基本金またはこれに準ずるものを出資している団体などと規定されています。また、派遣先の団体で地方公共団体の委託を受けた業務に従事する者などに対し、給料や各手当を支給することができると定めています。

総務委員会で審査され、質疑に対し、「まちづくり会社への派遣期間について、設立準備会では、会社の安定的な経営にめどが立つまでとして、平成29年1月から31年3月までの約2年3か月間で派遣の要請を行うことが決定している」「まちづくり会社の名称は、一般社団法人まちづくり府中となる予定である」等の答弁がありました。

委員から、「まちづくり会社は、本市の活性化に重要な役割を担っていくものと考え

期で開催されました。平成28年第4回市議会定例会は、12月5日から20日までの会期中に開催されました。市長提出議案は、府中市職員の公益的法人等への派遣に関する条例など17件を審議した結果、可決16件、同意1件となりました。議員提出議案は、2件を審議した結果、可決1件、否決1件となりました。また、陳情3件が審議されました。

### 定例会目誌

(次の日程で開催しました)

日	内容
<12月>	
5日	本会議(委員会付託等)
6日	「 (一般質問)
7日	「 (「 )
8日	総務委員会
9日	文教委員会
12日	厚生委員会
13日	建設環境委員会
14日	基地等跡地対策特別委員会 議会運営委員会
15日	再開発対策特別委員会
16日	市庁舎建設特別委員会
20日	議会運営委員会 本会議(常任・特別委員会審査報告等) 総務委員会

### 意見書

◎地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

地方創生が、我が国の将来にとって重要な政治課題となり、その実現に向け大きな責任を有する地方議会の果たすべき役割は、ますます重要となつていく。

このような状況の中、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な

### 人事議案

定例会最終日の本会議に市長から人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案が提出され、次の方が同意されました。

■人権擁護委員候補者  
藤倉 正道 氏(63歳)

ており、派遣する意義は非常に大きいと思うため、本案に賛成する」「派遣先の団体における派遣職員の活動を保障するものであるため、本案に賛成する」等の意見がありました。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定し、最終日の本会議において、総務委員会副委員長から審査報告があり、審議の結果、全会一致で可決されました。

諸課題について住民の意向を酌み取り、的確に執行機関の監視や政策提言等を行うことが求められている。

一方で、統一地方選挙の結果を見ると、投票率が低下傾向にあるとともに無投票当選者の割合が高くなるなど、住民の関心の低さや地方議会議員のなり手不足が深刻な問題となつていく。

よって、本市議会は、国会及び政府に対し、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

# 一般質問

(2〜5面中段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は24人34件の一般質問がありました。(他はその他の質問)

## 人見街道の踏切の改善に向けて 都などとともに取り組む考えは

## 多磨駅周辺の環境整備について 都の支援を受けながら 課題解決を目指したい

向上に向けた検討を行うとしているが、現在の状況は、まちづくり担当参事 同駅東側改札口の設置に向け、西武鉄道株式会社に対し、要望を継続的に行っている。また、同社と株式会社イトーヨーカ堂、市の3者による協議も進めており、具体的な方策を模索しているところである。

## 防犯灯などのLED化を どのように進めていく考えか

## ESCO事業で行うことが スケールメリットを 最も生かせる手法と考える

生活環境部長 進捗状況は、28年度にLED化される街路灯を含めると、全体の約55%が完了することとなる。

## 分倍河原駅周辺のまちづくり 立地適正化計画の策定が 有効と考えるがどうか

## 拠点などのまちづくりを進める上で 策定は必要になるものとする

代表者とまちづくりについて の意見交換を行っているほか、市や都、東日本旅客鉄道株式会社の本社及び八王子支社、京王電鉄株式会社で構成する駅周辺基盤検討会議を設置し、駅と駅周辺の整備に関する検討に着手したところである。

まちづくり担当参事 計画の策定は、より効果的かつ効果的にまちづくりに取り組むことができるほか、国による支援も期待できるため、拠点などのまちづくりを進める上で必要になるものと考えている。

横田実議員(市政) 多磨駅については、大型商業施設の開設等に伴い、駅利用者の大幅な増加が見込まれている。そのため、市は同駅の利便性

まちづくり担当参事 踏切の安全対策を含め、駅周辺の環境整備に取り組むためには、駅舎の大規模な改良と都市計画道路の整備促進を行うことが大変重要と認識している。今後は、都の支援も受けながら、課題解決を目指し、関係者と調整を図っていき

佐藤新悟議員(市政) 商店街街路灯のLED化について、平成28年度の進捗状況と今後のLED化に対する考えを聞きたい。

都市整備部長 防犯灯などは、管理規模が大きく、多額の初期投資費用が掛かるため、民間活力を最大限に活用できるESCO事業で行うことが、

分倍河原駅周辺整備に対する市の考えを聞きたい。

自治会や商店会などの計画の策定が有効であると思いがどうか。

業であり、多摩地域にとつて大変重要な路線であると認識している。効果としては、新たな交通ネットワークが形成されることで、人や物の動きが円滑化するほか、周辺道路の渋滞緩和、良好な居住環境の確保などが期待できるものと考えている。



▲多磨駅北側の人見街道の踏切

## 市下水道マスタープランに 雨水対策を強化する計画を 加える 考えは

加藤雅大議員(市政) 市下水道マスタープランに掲げている平成23年度から27年度までの計画期間とした短期計画について、事業の実施状況を聞きたい。

## 総合教育会議の意義について 市長の考えは

小野寺淳議員(市政) 総合教育会議の設置は、平成27年4月における教育委員会制度改正の大きな特徴であったと思いが、同会議の意義について、市長と教育長の考えは。

## 市西部地域で開通する 都市計画道路を利用した ちゅうバスの路線を新設する考えは

松村祐樹議員(市政) 市西部地域では、新府中街道や都市計画道路の東京八王子線

大が期待されているが、市では、開通によってどのような効果があると考えているか。

## 降雨等の状況を検証しながら 検討していきたい

のとお考え。議員 今後、集中豪雨等により、下水道施設において雨水の処理が追いつかず、内水氾濫を引き起こすことも懸念される。

市として、降雨や浸水の状況を検証しながら検討していきたいと考えている。

政を推進することが目的であり、教育現場の現状や課題などについて意見を交わすことで、教育行政における取り組みべき方向性などを共有できたと認識している。今後、教育委員会と連携を密にすることで、広く民意を反映した教育行政が実現されていくよう取り組んでいく。

## 利用者のニーズ等を踏まえ 検討する必要があると考える

市西(東八道路、新興多摩街道線)の整備が進んでいる。3路線が開通することで生活圏の拡大が期待されているが、市では、開通によってどのような効果があると考えているか。

市長 3路線は、都が重点的に整備を進めている都市計画道路事

都市整備部長 下水道施設の老朽化対策や地震対策を着実に進めており、概ね計画どおりに事業を実施できているも

そこで、雨水の貯留施設の整備や内水氾濫を感知するマ

たつては、降雨や浸水の状況を検証しながら検討していきたいと考えている。

政を推進していく。



▲整備が進む新府中街道

都市計画道路の整備を進めている。3路線は、都が重点的に整備を進めている都市計画道路事



▲分倍河原駅前

※( )内は、会派名を略して掲載しました。市政…府中市議会市政会 市フォ…府中市議会市民フォーラム 公明…府中市議会公明党 共産…日本共産党府中市議団 ネット…生活者ネットワーク

石川 明男 議員(市政) 多摩川四谷橋下流の河川敷で「ツバメのねぐら入り」に必要なヨシが減少した原因を調査しているか

国等が調査を行っており本市としても情報収集に努めたい

見られなくなったと聞く。ねぐらづくりに必要なヨシ原の生育が妨げられていることが大きな原因であるとのことだが、多摩川流域における自然環境の保全・保護に対する考え方を聞きたい。



▲多摩川河川敷のヨシ原

ラグビーのまち府中の推進に向け市内に競技場を整備する考えは

観戦できる環境整備について関係部署と協議していききたい

ラグビーのまち府中の推進に向けて、ハードとソフトの両面からどのような施策を実施する考えか。

また、ソフト面については、府中ダービーマッチやラグビーフェスティバルの開催等を通じて、トップチームの試合を観戦する機会を創出し、競

行政文書目録検索システムを導入する考えは

導入している自治体の利用状況等を踏まえていきたい

村崎 啓一 議員(市フオ) 市では、文書管理システムの導入に向けた取組を進めているが、導入の目的について聞きたい。

議員 公文書の件名をホームページ上で検索することができ行政文書目録検索システムは、市民に対する情報提供の充実を目的として、都内の

二酸化炭素排出量の削減目標達成に向けた取組は

太陽光発電システムを公共施設に設置するなど環境に配慮した活動に努めている

清水 勝 議員(市フオ) 市地球温暖化対策地域推進計画では、温室効果ガスのうち二酸化炭素の排出量削減を目標に掲げているが、目標達成に向けた市の取組は。

市長 同計画では、省エネ型家電の導入など、市民や事業者の行動を含めた78の個別施策を示しており、市としても、公共施設に太陽光発電システムを設置するなど、環境に配慮した活動に努めている。



▲太陽光パネル(ルミエール府中)

特定健康診査の受診期間を延長する考えは

今後も府中市医師会と協議していききたい

手塚 歳久 議員(市フオ) 本市では、特定健康診査の受診期間を7月から9月までの3か月に限定しているが、都内26市の中で2番目に短い状況である。また、暑い時期でもあるため、国民健康保険加入者から期間の延長を望む声があるが、期間を限定している理由について聞きたい。



障がい者が障がいを乗り越えるためにICTの活用が必要では

様々な効果が期待できるため今後十分に活用できる取組を進めたい

須山 卓知 議員(市フオ) 障がい者が障がいを乗り越えていくために、ICTを活用する必要がありますか。

市長 ICTの活用は、障がいのある方にとって、生活に必要な情報の入手が容易になるほか、在宅での就業やコミユニティ活動への参加も可能になるなど様々な効果が期待できるものと認識している。

えていたため、今後も府中市医師会と協議していききたいと考えている。

ボランティアとの協働で子どもの学習支援に取り組む考えは

ボランティアやNPO団体等との協働による支援体制の整備を検討していききたい

高津 みどり 議員(公明) 経済状況が厳しい家庭で育った子どもが満足な教育を受けられず、進学や就職のチャンスを見失う貧困の連鎖を断ち切るために、特に教育費の負担を軽減することは重要と考えるが、学校以外で行っている学習支援の内容を聞きたい。

子ども家庭部長 放課後子ども教室で学習習慣の定着に努めているほか、生活困窮世帯の中学生を対象とした学習支援事業を実施している。

子ども家庭部長 総合的に支援する取組として、本市の実情やニーズに応じた学習支援体制の整備を検討していく必要があると考えている。

**【問一答】**  
多磨駅周辺のまちづくりにおいて  
イトーヨーカ堂と東京外国語大学が  
協議する場を設定できないか

**【答】**  
事業者は大学との協働で  
地域貢献に努めるとしてあり  
話し合いを行っているとしている

様変わりする要素を持つて  
いると思う。一方、この地域の  
まちづくりを活性化させる上  
で、若者が集まる東京外国語  
大学の特性を活用することは  
重要なことと考える。

そこで、多磨駅周辺のまち  
づくりを進めるに当たって、  
大規模商業施設の事業者であ  
る株式会社イトーヨーカ堂と  
同大学の連携・協力を促進す  
るため、定期的に協議を行う  
場を設定できないか。

**結城 亮 議員(共産)** 市北東  
部を中心とした都市計画マス  
タープランにおける第1地域  
は、大型商業施設の建設が予  
定されるなど、今後、大きく



▲東京外国語大学(手前)と  
大型商業施設建設予定地(奥)

**【一括質問】**  
市民活動センターを  
活用してもらったための取組は

市民活動団体の育成を図る  
事業などを展開したい

**稲津 憲護 議員(リベ)** 市民  
活動センターが府中駅南口再  
開発ビルに開設されることで、

今後、市民の協働に対する認  
知度や意識が向上していくと  
思うが、多くの方にセンター  
を活用してもらったための取組  
について聞きたい。

**市民協働推進本部長** 市民協  
働や市民活動、コミュニテイ  
ビジネスの相談に対応できる  
職員を配置するほか、講座等  
を通じて、市民活動団体の育  
成を図る事業などを展開した  
いと考えている。

**【問一答】**  
市の駐車施設における使用料  
利用者負担割合を  
100%とした理由は

利用する市民の選択性の有無などを  
総合的に勘案したものである

そこで、多磨駅周辺のまち  
づくりを進めるに当たって、  
大規模商業施設の事業者であ  
る株式会社イトーヨーカ堂と  
同大学の連携・協力を促進す  
るため、定期的に協議を行う  
場を設定できないか。

**目黒 重夫 議員(共産)** 平成  
26年5月に策定された「手数  
料・使用料の見直しに関する  
基本方針」に基づき、公共施  
設の使用料に係る負担割合の  
見直し案が提示されたが、そ  
の中で、駐車施設使用料の利  
用者負担割合を100%とし  
た理由について聞きたい。

**政策総務部長** 各施設につい  
て、担当部署の意見を確認す  
るとともに、利用する市民の  
選択性や民間における同様の  
サービス提供の有無などを総  
合的に勘案したものである。

**【問一答】**  
認可保育所の開設事業者の公募で  
優れた提案が多かった場合の  
子ども・子育て支援計画の見直しは

待機児童解消に向けて取り組む中で  
施設整備への対応も検討したい

**赤野 秀一 議員(共産)** 平成  
28年9月に都が発表した待機  
児童解消に向けた緊急対策に  
おいて、保育所整備における  
市区町村の負担軽減が拡充さ  
れたが、緊急対策を積極的に  
活用していく考えはないか。

**子ども家庭部長** 施設整備や  
各保育施設の状態などにより  
支援の必要度や仕方が異なっ  
てくるため、状況を見極めた  
上で活用していきたいと考  
えている。  
**議員** 認可保育所における開



**【問一答】**  
学童クラブにおいて  
入会希望者の増で  
受け入れが困難になる場合の対応は

小学校3年生までの  
希望する児童全員の  
受け入れに努めていく

**西埜 真美 議員(ネット)** 市内  
小学校における今後の児童数  
の推移について聞きたい。

また、児童数  
の増加が顕著な  
小学校は、  
**教育部長** 児童  
数の推移につ  
いて、都の教育人  
口推計表では、  
平成33年度の児  
童数を28年度比  
で464人の増  
となる1万37



▲学童クラブにて

69人と見込んでいる。  
また、増加が顕著な小学校  
については、市内中心部で集  
合住宅等の建設が続いている  
ことから、第一小学校と第二  
小学校が挙げられる。  
**議員** 学童クラブについても、  
児童数の増加により入会希望  
者の増加が見込まれるが、既  
存施設での受け入れが難しい  
場合はどのように対応する考  
えか。

**【問一答】**  
スマートエネルギー都市の取組を  
選択と集中の柱の一つにしては

柱の一つとするのは難しいが  
選択と集中の考え方に合致している

**杉村 康之 議員(民進)** 地域  
経済を活性化して歳入を増や  
すことについて、市の考えは。  
**市長** 歳入と歳出の両面から  
行財政改革に取り組む必要が  
あると考えており、地域経済  
の活性化は、歳入確保の観点  
から有益な視点であると捉え  
ている。

**議員** 近年の歳出の増加額と  
比較すると歳入確保策による  
歳入の金額は桁が少ないと考  
える。将来の歳入を増やすに  
は何らかの種をまく必要があ  
ると思うが、スマートエネル

**【問一答】**  
通常の読書をするのが  
困難な方に対するサービスにつ  
いてどのように取り組む考  
えか

対面朗読を行うボランティアの  
スキルアップを図りたい

校3年生までの希望する児童  
全員の受け入れに努めていき  
たい。  
**議員** 使用料に係る減免の考  
え方につ  
いて

**田村 智恵美 議員(ネット)** 本  
市では、障がいのある方など  
へのサービスとして録音図書  
を作成している。将来、国立  
国会図書館への録音図書に  
関するデータ提供を目指して  
いくためにも、市立中央図書  
館に防音設備のある録音室を  
確保するなど、ボランティアが  
行っている作成業務において、  
防音対策の部屋や機器類が必  
要と思うが、どのように作成  
や編集を行っているのか。

また、録音図書や点字図書  
の貸出しなどを実施している  
とのことだが、通常の読書を  
することが困難な方に対する  
サービスについて、今後、ど  
のように取り組む考えか。  
**文化スポーツ部長** 録音図書  
の編集に関して、マイク等の  
貸出しは市が行っているが、  
編集作業については、ほとん  
どの方が自宅で持っている状  
況である。  
また、今後の取組に関して  
は、現在実施している対面朗  
読について、研修などの実施  
により、ボランティアのスキ  
ルアップを図っていききたい。

読書に親しむ環境をつくるために  
読書通帳を導入する考えは

導入している自治体の  
状況を踏まえながら  
調査・研究していきたい

自分が読んだ本の魅力  
をアピールするビブリオバトル  
は、読書離れを防ぐ切り札と  
して期待されているが、ビブ  
リオバトルに対する見解は。  
文化スポーツ部長 読書に親  
しむ良い機会になると捉えて  
いるが、参加者の募集に苦慮  
しているとも聞いており、ビ  
ブリオバトルの楽しさが定着  
するには時間がかかるものと  
考えている。

福田 千夏 議員(公明) 本を  
読む習慣などを子どもの時期  
から確立するには、学校教育  
で家庭や地域と連携しながら  
指導を行う必要があると考え



赤ちゃんふれあい事業  
について

視覚障がい者に危険箇所を知らせる。  
音声ガイドシステム等を  
導入する考えは

国や近隣自治体の動向を注視しながら  
研究していきたい

奈良崎 久和 議員(公明) 視  
覚や聴覚に障がいのある方が  
地域で安心して暮らせるよう  
支援を拡充してもらいたい  
が、視覚障がい者に街中の危険箇  
所を音声などで知らせる音声  
ガイドシステム等を導入する  
考えは。

福祉保健部長 音声による案  
内設備については、視覚障がい  
者にとって非常に有効なも  
のと認識しており、国や近隣  
自治体の動向を注視しながら  
研究していきたい。  
議員 聴覚障がい者に対して

一問一答

中心市街地活性化基本計画の  
実施による市の財政負担は  
まちづくり会社の設立支援など  
新たな負担は限定的なものとする

服部 ひとみ 議員(共産) 市  
中心市街地活性化基本計画の  
実施による市の財政負担につ  
いて聞きたい。  
生活環境部長 計画に掲げる  
65事業のうち、ほとんどが既  
存事業となっており、新たに  
新たな負担はまちづくり会社  
の設立支援など限定的なもの  
になると考えている。

議員 府中駅南口再開発事業  
が終盤を迎えようとしている  
中、伊勢丹府中店における売  
り場面積の縮小について報道  
されたことをどのように考え  
ているか。  
生活環境部長 報道内容は決  
定されたものではないと認識  
しているが、他自治体におけ  
る大規模商業施設撤退の事例  
を踏まえると、今後の動向に  
よっては、計画に掲げる「に  
ぎわい創出により市民や来訪  
者が集い交流する、文化・歴  
史ある中心市街地の形成」を  
進める上で、支障を来す恐れ  
があるものと考えている。  
他 学校給食センター調理業務委託  
の中止を求めます

一括質問

文化センターを  
子ども食堂等の活動の場として  
利用することはできるか

施設利用の相談に対しては  
利用方法を聞いた上で  
判断していきたい

西村 陸 議員(公明) 文化セ  
ンター内の主な施設について、  
稼働率を聞きたい。  
市民協働推進本部長 平成27  
年度における全文化センター  
の平均稼働率は、講堂が74・  
5%、会議室が59・5%、和  
室が40・7%となっている。  
議員 文化センターは、手続  
きや会議などを行う場にとど  
まらず、地域の問題解決や生  
活・文化の情報発信を行う拠  
点などとして利用していく余  
地が十分にあると考える。一



▲文化センター内の調理室

常任委員会の審査報告から

総務委員会

第82号議案

府中市組織条例の一部を改正する条例

この議案は、市政をより一層円滑に運  
営するとともに、第6次府中市総合計画  
の着実な推進を見据えた組織とするため  
所要の改正を行うもの  
主な改正内容として、「市民協働推進  
部を常設の部として新たに設置する」等  
の説明があった。

質疑に対して、「市民協働に係る施策  
の推進に向けて、大学などと連携しなが  
ら積極的に取り組んでいくため、市民協  
働推進本部から名称を変更するものでは  
ない」との答弁があった。

委員から、「市民協働推進部が扇のか  
なめとなつて、全庁的に市民協働を推進  
していくことが確認できたため、本案に  
賛成する」との意見があった。

審査の結果、本案については、全員異  
議なく、原案のとおり可決すべきものと  
決定した。

文教委員会

第90号議案

府中市立府中の森芸術劇場分館にお  
ける指定管理者の指定について

この議案は、府中の森芸術劇場分館に  
おいて管理を行わせる者を指定するもの  
主な内容として、「指定管理者は公益  
財団法人府中文化振興財団で、指定期間  
は平成29年4月1日から34年3月31日ま  
でである」との説明があった。

質疑に対して、「音楽練習室の事前予  
約については、29年1月下旬から府中グ  
リーンプラザの地下1階に設置する特設  
会場において申込みの受付を行いたいと  
考えている」「指定管理者の選定につい  
ては、府中の森芸術劇場本館と分館を同  
一事業者が管理することで効率的な運営  
ができる」と考え、非公募として決定した  
ものである」との答弁があった。

審査の結果、本案については、全員異  
議なく、原案のとおり可決すべきものと  
決定した。

厚生委員会

第87号議案

府中市立高齢者在宅サービスセン  
ター条例の一部を改正する条例

この議案は、市立高齢者在宅サービ  
スセンターで介護予防・日常生活支援総合  
事業の通所型サービスを実施することに  
伴い、所要の改正を行うもの  
主な改正内容として、「同センターで  
実施する事業は、要支援者等に対して  
日常生活上の支援や機能訓練を行うもの  
である」との説明があった。

質疑に対して、「利用者への周知につ  
いては、リーフレット等の配布のほか、  
介護支援専門員から説明することなどを  
考えている」との答弁があった。

委員から、「課題はあると思うが、適  
切に事業を実施してもらいたいと考え、  
本案に賛成する」との意見があった。

審査の結果、本案については、全員異  
議なく、原案のとおり可決すべきものと  
決定した。

建設環境委員会

第88号議案

府中市都市計画審議会条例の一部を  
改正する条例

この議案は、市都市計画審議会につ  
いて、より専門的に検討を行う部会を設  
置するため、所要の改正を行うもの  
質疑に対して、「都市計画マスタープ  
ランの改定に関わる部会の設置を考  
えている」「部会の設置に当たり、臨時委員  
を委嘱したいと考えている」「臨時委員  
については、まちづくりに関する各分野  
の専門家である大学教授などから任命す  
ることを検討している」「臨時委員の報  
酬は、委員と同様に月額1万2000円  
を考えている」との答弁があった。

委員から、「同審議会と部会が一丸と  
なつて本市の都市計画を進めてもらいた  
い」との意見があった。

審査の結果、本案については、全員異  
議なく、原案のとおり可決すべきものと  
決定した。

## 特別委員会の中間報告から

### 基地等跡地対策特別委員会

調布基地跡地における都市整備用地の状況について、平成27年8月に国と株式会社イトヨーカ堂の間で売買契約が締結され、大型商業施設の建設に向けた手続きが進められているが、開発事業者からは、会社の業績や資材高騰等の状況により基本計画を見直す必要があるため、32年4月頃としていた開業時期が33年5月頃になると聞いている。

府中基地跡地留保地の状況について、府中基地跡地留保地利用計画素案(案)をまとめたところであるが、利用計画の策定に向けて同素案の考え方を市民や関係機関等と共有していくとともに、検討協議会の設置等も検討するなどの報告があり、これを了承した。

### 再開発対策特別委員会

府中駅南口再開発事業に関し、再開発ビルの名称やロゴについて、専門家を選任して検討を進めてきたが、名称は「ル・シーニユ」に決定している。また、再開発ビルの休館日について、組合では、施設の年次点検を実施することから、毎年2月の第4月曜日を休館日に設定するとしている。

再開発ビルの入居店舗について、ハンバーガー店やカフェのほか、1階は四川料理や卵料理等の飲食店、2階はアパレル等の店舗、3階は大型雑貨店等、4階は医療機関やカルチャー教室等となっているなどの報告があり、これを了承した。

### 市庁舎建設特別委員会

市庁舎建設の全体工程計画について、庁舎建設工事に係る期間を61か月としていたが、庁舎の外壁などにアスベストが使用されていることが判明し、作業員の労働安全の観点から対策を講じる必要があることや近隣住民への騒音などに対する配慮から、土曜日に作業を行わない工程に見直しをした結果、新たに6か月の工事期間を要することとなった。

埋蔵文化財発掘調査について、平成28年度中には庁舎北側の更地部分全ての調査が完了することとなる。また、市民が遺跡の発掘に触れることができる機会として、子ども発掘体験や発掘調査現場見学会を開催したなどの報告があり、これを了承した。

## 陳情から(要旨)

◎平成23年陳情番号12「議会のすべての委員会における会議の記録を作成し、その会議録の公開を求める陳情」(平成23年9月議会にて全会一致で採択)の早期の完全実施のために議会みずからが相当の予算措置を講じることを求める陳情

この陳情は、平成28年第3回定例会において審査した結果、継続審査に付すべきと決定したものであり、「市議会がすべての委員会における会議の記録を作成し、記録をインターネット上で閲覧可能にすることについて求めた陳情が23年9月議会において全会一致で採択されているが、予算特別委員会と決算特別委員会、議会運営委員会については、いまだに実施されていないことから、その陳情の内容について早期に完全実施をするために、臨時議会の開催も検討して、一刻も早く議会自らが相当の予算措置を講じるよう求める」との内容である。

議会運営委員会で審査し、委員から、「29年から30年に予算措置をすることについて取り決め、公開に向け、踏み出していることから、採択を主張する」「会議録の作成は当然のことと考え、採択を主張する」等の意見があった。

審査の結果、本陳情については、全員異議なく、採択すべきものと決定した。

## 会派の構成 平成28年第4回定例会

府中市議会市政会(市政)	11人
府中市議会市民フォーラム(市フォ)	5人
府中市議会公明党(公明)	5人
日本共産党府中市議団(共産)	4人
生活者ネットワーク(ネット)	2人
-----	
府中リベラル(リベ)	1人
民進(民進)	1人
(平成28年12月20日現在)	

## 第4回定例会議案等議決結果一覧

番号	件名	本会議結果	会派賛否※					
			市政	市フォ	公明	共産	ネット	諸派
《市長提出議案》 17件								
81	府中市職員の公益的法人等への派遣に関する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
82	府中市組織条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
83	府中市職員退職手当条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
84	府中市議会議員及び府中市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
85	府中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
86	府中市市税条例等の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
87	府中市立高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
88	府中市都市計画審議会条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
89	土地及び建物の買入れについて	可決	○ □	○	○	×	×	○ ×
90	府中市立府中の森芸術劇場分館における指定管理者の指定について	可決	○ □	○	○	○	○	○
91	府中市市民活動センターにおける指定管理者の指定について	可決	○ □	○	○	○	○	○
92	府中市立府中駅南自転車駐車場における指定管理者の指定について	可決	○ □	○	○	○	○	○
93	府中市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
94	府中市長、副市長及び常勤監査委員の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
95	府中市教育委員会教育長の給与、旅費及び職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
96	府中市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○ □	○	○	○	○	○
97	人権擁護委員候補者の推薦の同意について(藤倉 正道氏)	同意	○ □	○	○	○	○	○
《議員提出議案》 2件								
5	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	可決	○ □	○ ×	○	×	×	○ ×
6	将来にわたり全世代に影響を与えることのない年金制度の確立を求める意見書	否決	× □	○	×	○	○	○
《陳情》 3件								
11	議会基本条例についての陳情	不採択	× □	○	×	○	○	○
15	平成23年陳情番号12「議会のすべての委員会における会議の記録を作成し、その会議録の公開を求める陳情」(平成23年9月議会にて全会一致で採択)の早期の完全実施のために議会みずからが相当の予算措置を講じることを求める陳情	採択	○ □	○	○	○	○	○
19	今国会で審議中の年金改革関連法案は、年金の削減を前提とした年金受給者の生活を脅かす内容であり、かかる制度の導入の撤回を求める意見書の採択を求める陳情	不採択	× □	○	×	○	○	○

※議長(市政)は表決に含まれません。 ○:賛成 ×:反対 □:欠席、早退、除斥

## 編集後記

第4回定例会の内容をまとめた、議会だより第283号をお届けいたします。私たちが編集委員は、本年も紙面の充実を図り、皆様に親しまれる議会だよりを、意を新たにしておりますので、よろしくお願いたします。

議会編集委員会  
委員長  
委員

西村 増山 清水 西水 結城 加藤 明真 陸香 勝美 雅亮 大

## 平成29年第1回定例会は2月20日(月)午前10時開会の予定です。

市議会の本会議及び委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。なお、本会議場における手話通訳での傍聴も受け付けております。また、**予算・決算特別委員会の傍聴席を平成29年第1回定例会より増設いたします**ので、ぜひ傍聴にお越しください。

本会議、常任委員会、基地等跡地対策・再開発対策・市庁舎建設特別委員会の会議録は市議会ホームページのほか、市政情報公開室(市役所3階)、中央図書館、白糸台図書館、西府図書館でご覧いただけます。また、本会議の会議録については、各地区図書館でもご覧いただけます。

本会議のインターネット中継の配信を実施しています。配信内容には、生中継と録画中継があり、録画中継については本会議終了後おおむね3日以降(土・日・祝日を除く)にいつでもご覧いただけます。

市議会ホームページ <http://www.city.fuchu.tokyo.jp/gikai>

本会議のモニター中継は、議会開催中、市民談話室(市役所1階)にて放映しております。詳しくは、議会事務局庶務課へお問い合わせください。

TEL: 335-4506 / FAX: 364-5415